

題材名	ホームプロジェクト × SDGs ～プレ・ホームプロジェクトの取り組み～	時間のめやす	1h
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームプロジェクトの意義と実施方法について理解し、家庭基礎の知識や技術を活用して課題設定、課題解決の学習がすすめられるようとする。 ・日常の生活が地球環境問題やグローバル社会における諸問題と密接に関わっていることを理解し、持続可能な社会を目指した家庭生活のあり方を考えることができる。 		
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連合が定めたSDGsについて理解させ、消費者市民である自分たちの視点で持続可能な社会について家庭生活のあり方を考えさせるように指導する。 		
段階	学習内容	教師（◇）・生徒（◆）の動き	備考
導入	1 学習内容を確認する 前時でワークシート1に取り組む。	◇前時の確認 ◆前時のプリントを見て確認する。 SDGs およびホームプロジェクトについて確認する。 ◇SDGs とホームプロジェクトは関連することを確認させる。 ◆ワークシート1を確認する。	補助資料 1, 2, 3 ワークシート1
展開	3 ホームプロジェクトの目的と内容について理解する。 4 情報収集の方法を理解する。 5 家庭科の授業で学んだ内容を参考に自分の家庭生活における課題発見、課題解決策に取り組む。	◇ホームプロジェクトの目的と内容についてプリントを見て確認させる。 「see - plan」を考える。 ◇インターネット、書籍、新聞、広報誌などを使って調べる方法について説明する。 レポートにまとめる際は、参考文献として明記することを確認させる。 ◆実際にインターネットを検索し、情報源の信頼性を確認して調べる。 ◇家庭科の授業で学んだ内容や教科書や資料集に掲載されている内容を参考に自分の家庭生活における課題を見つけるよう助言する。 ◆自分の家族や家庭生活における課題について考え、「see - plan」を立てる。	補助資料 1, 2, 3 ワークシート2
終結	6 日常の生活が地球環境問題やグローバルな視点での諸問題と関わっていることを理解する。 7 次時はグループ内での発表であることを知らせる。	◇SDGs を理解し、日常の家庭生活と関連していることを確認する。 自分の生活改善がSDGs の目標に貢献できることを理解する。 ◇グループ内発表について確認する。	
指導のポイント等	①日頃から家族、家庭生活に目を向けさせるように「家庭基礎」のオリエンテーションで各章の授業の学びの中で考えさせる時間を設定する。長期休業中または日常生活においてしっかりと取り組めるかどうかを見極めさせる。 ②SDGsについて、持続可能な社会の構築には、自分の家庭生活の中でも関連し十分に貢献できることを助言する。		

ワークシート1（教師用）

「SDGsの視点でみるホームプロジェクトの構築」

～Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）～

教科書・資料集参考

【1】 SDGs 17の目標をよく読む。（別紙）

*環境省HPや外務省の動画などを鑑賞させ、誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指しているのか具体例を参考に考えさせる。

【2】 私たちの生活の中では、SDGsとどう関わっているか考えてみよう。

*私たちの生活の中は、世界と深く繋がっていることが数多くあることを知る。自分がどのような行動を起こせるか、どのように貢献できるのか、家庭科で学んだ分野を参考に身近な生活の中から考えさせる。

【3】 外務省・経産省製作の動画視聴

私たちの身の回りはさまざまなモノに溢れ、私たちは自分の価値観で判断、決定し商品を購入している。私たちが払ったお金で経済がまわり、購入したモノを消費して生活をおくっている。

また、SDGsを達成させるために大企業が先行して活動している。わたしたちひとりひとりの行動により、家庭科の授業を通してどのように社会に貢献できるか考えてみよう。

《視聴後の感想》

概要

気づいたこと・感想・使えそうなフレーズなど

家庭基礎「ホームプロジェクト」作成について

補助資料2

ホームプロジェクトは、プロジェクト・メソッドといい、家庭科の学習を各自の家庭生活の中に活かす活動であり、各自の家庭生活の中に課題を見つけ、自分で計画して実践し、反省・評価して次の課題に発展させていくものである。

この学習を充実させるためのポイント

- ① 常に課題意識を持つこと。
- ② 繼続的であること。
- ③ 生活が改善、向上されること。

I ホームプロジェクトの方法

テーマについて・・・・生活に関するここと。

レポートの書き方と流れ・・・① 題目(テーマ)

- ② 題目設定の理由
- ③ 実施計画
- ④ 実施費用
- ⑤ 実施記録
- ⑥ 反省・感想

作成上の注意・・・・○計画実行中に得られたデータは、どんな些細なことでも写真やデータ表などにして記録しておく。

○資料集やSDG's、他教科の授業での教材を参考にすること。

II 題目決定チェックリスト

- 1 家庭での食生活で疑問に思うことはないか。
- 2 市販されている食品で疑問に思うことはないか。
- 3 最近の人々の食生活で疑問に思うことはないか。
- 4 食品事故で興味をもったことはないか。
- 5 衣生活で疑問に思うことはないか。
- 6 家族や自分の食生活に関わる健康上の不安はないか。
- 7 最近の服の流行について思うことはないか。
- 8 いま住んでいる住居で改善したい点はないか。
- 9 いまの住居は防災上の問題はないか。
- 10 今の住居は高齢者や子どもに優しいか。
- 11 今の社会は高齢者に優しいか。
- 12 今の社会は子どもにとってふさわしいか。
- 13 高校生として高齢者や子どもになにをしてあげられるか。
- 14 家族との生活の中で改善したい点はないか。
- 15 生活者として環境問題に取り組みたいことはないか。
- 16 あなたの家の周りの地域社会の中で取り組みたいことはないか。

*これらを参考にホームプロジェクトに取り組み、レポートにまとめること。